

新生児医療連絡会 2023年第2回総会 議事録

日 時：2023年11月3日(金)18:00～20:00

会 場：パシフィコ横浜会議センター5階 503会議室（第4会場）

[議題中すべて敬称略]

- ・会員95名が出席して開催された。

I. 新執行部 挨拶

2023年4月19日の第1回総会【通信】で2022年会計報告を行うとともに、執行部交代についてご承認いただき、5月31日に挨拶文を配信しましたが、改めて新執行部よりご挨拶申し上げます。

- ・南 宏尚前会長、大木 茂前事務局長からの退任挨拶とあわせて、新執行部から改めて就任の挨拶を行った。

II. 報告事項

1. 会員状況（2023年11月3日現在）（杉浦 弘）

1) 会員数 **492名**

2) NICU代表 **256施設**

3) 新入会（2023/04/16～11/3）

（申請日）

23/04/16	平田 理智	（横浜市立大学附属市民総合医療センター 総合周産期母子医療センター）
23/06/20	須藤 陽介	（山形大学医学部附属病院 小児科）
23/08/16	向井 丈雄	（東京大学医学部附属病院 小児科）
23/08/28	山本 大	（市立釧路総合病院 小児科）
23/09/26	下澤 弘憲	（国際医療福祉大学病院 小児科）
23/10/21	屋良朝太郎	（鹿児島市立病院 新生児内科）
23/10/31	難波 文彦	（埼玉医科大学総合医療センター 新生児科）

- ・上記のとおり会員数・NICU代表数・新入会者が報告された。

2. 幹事・都道府県代表の交代（杉浦 弘）

1) 幹事：甲信越

- ・内藤 敦（山梨県立中央病院） 退任
- ・廣間武彦（長野県立こども病院） ⇒小田 新（長野県立こども病院）

2) 都道府県代表：長野県

- ・廣間武彦（長野県立こども病院） ⇒小田 新（長野県立こども病院）

3) 幹事：関東

- ・加部一彦（埼玉医科大学総合医療センター） 退任

4) 都道府県代表：埼玉県

- ・加部一彦（埼玉医科大学総合医療センター）⇒國方徹也（埼玉医科大学病院）
- ・上記のとおり幹事・都道府県代表の交代が報告された。

3. 重症新生児に該当するケースについてのアンケート（祝原賢幸）

- 1) 主 体 小児科、周産期・新生児、新生児成育の3学会社会保険委員会
- 2) 発 出 2023年6月19日(月)～6月30日(金)
- 3) 対 象 NICU代表 257施設
- 4) 結 果 通信役員会〔230731〕での承認の後、連絡会ホームページに結果を公開
- 5) 実 施 上記6月のアンケートで調査協力を承諾した施設代表者宛に、メールおよび郵送にて調査依頼

- ・上記アンケートの実施について報告された。

4. 追悼News Letterの発行（荒堀仁美）

18名の先生による文集を8月25日に発行した。

- ・執筆いただいた先生方への御礼とともに、上記の発行が報告された。

5. 看護師資格に関するアンケート（荒堀仁美）

働き方改革におけるタスクシェア・シフトを考えるうえで、現状を知るために看護師の資格についての調査を実施する案について、通信役員会〔231019〕で承認を得た。

- ・本アンケートの実施が通信役員会で承認され、NICU代表宛にアンケート調査を実施することが報告された。

6. 事務局費・ホームページ管理費の定額化（杉浦 弘）

1) 現行の入金処理

- ・新生児医療連絡会の口座を副事務局長が開設し、入金・管理・支払をすべて担当
- ・毎年の事務局受託費とホームページ管理費は、事務担当者とWeb担当者の1年間の業務時間を積算し、コピー代・郵便料金・宅急便代などの立替金を翌年5月に支払い

2) 新たな運用案

- ・新生児医療連絡会の口座を副事務局長名義で事務局が開設し、今後は入金・管理・支払いを担当。
- ・事務局受託費とホームページ管理費は、定額への移行を執行部で検討。News Letter制作や災害時連絡網運営も含めた業務内容を契約書・覚書に明記し、メディア出版と締結予定。

- ・事務局受託費・ホームページ管理費・立替金・News Letter制作費・災害時連絡網運営費は、1～12月の当該年度分を12月中に事務局が連絡会口座から支払い

- ・従来の入金処理方法を確認し、新たな運用案として事務局が入金・管理を行い、事務局受託費・ホームページ管理費を定額とすることが承認された。
- ・年間の受託費・管理費は執行部で検討のうえ決定する。

7. NICU マニュアルの改訂（徳久琢也・細野茂春）

- 1) 編集責任者：細野茂春先生・徳久琢也先生・中西秀彦先生
- 2) 共同編集者：4～5名を選出し作業を分担
- 3) 改訂規模：小規模改定、編集作業1年間と想定
 - ・上記の内容が報告された。目次の再確認と、更新内容の検討を行っている。章ごとに担当者を決める予定である。
 - ・今回の改訂は小規模改訂とし、内容の統廃合を主に行うこととする。年内には依頼を進める予定。この次の第7版の際に大規模改訂を目指すことが報告された。
 - ・第2版以降の印税は連絡会に入っていることも確認した。

8. 厚生労働省への出向推薦（杉浦 弘・祝原賢幸・寺澤大祐）

7月に開催された前回の役員会で議題にあがった厚生労働省への出向推薦の件について、進捗を報告する。

- ・現在出向されている新生児科のご担当者（片岡先生）の任期が迫っており、後任の推薦が喫緊の課題であることが報告された。
- ・新生児科医が厚生労働省にいることが重要であり、年齢的には課長補佐級の32～40歳ぐらいとなる。
- ・医局や施設の意向も大きくかかわっており、本人の意向をふまえ人事権のある方へのアプローチも進めることが報告された。

9. 会員もしくはNICU代表宛のアンケート調査・広報の申請方法（杉浦 弘）

前回の役員会で調査・広報の申請方法について、本会ホームページに掲載した各申請書類をまずは執行部（事務局）に提出することを確認した。

- ・調査・広報の申請方法についてホームページ部分とあわせて確認した。

10. 今後の予定

- 1) 2024年第1回役員会 4月20日(土) 福岡（九州医療センター 研修室）
（第127回日本小児科学会学術集会2日目）

2) 2024年第2回役員会・第1回総会 7月14日(日) 大阪
(第60回日本周産期・新生児医学会学術集会2日目)

3) 2024年第3回役員会・第2回総会 11月9日(土) 松本
(第68回日本新生児成育医学会学術集会2日目)

- ・上記のとおり今後の予定が報告された。7月、11月の総会予定については各会長に確認のうえ決定次第案内を行うこととした。

Ⅲ. 総会講演

座長：徳久琢也

18:30～19:15 「母子保健施策の動向 ～新生児医療からの切れ目ない母子保健施策～」

こども家庭庁 成育局母子保健課 課長補佐 栗嶋クララ 先生

座長：杉浦 弘

19:15～20:00 「働き方改革を見据えた NICU での特定行為について」

千葉大学医学部附属病院 看護部 副看護師長 西宮 岳 先生

- ・上記のとおり総会講演が行われ、活発な質疑応答が行われた。講演内容については News Letter No.70でも紹介し、会員への報告を行う。